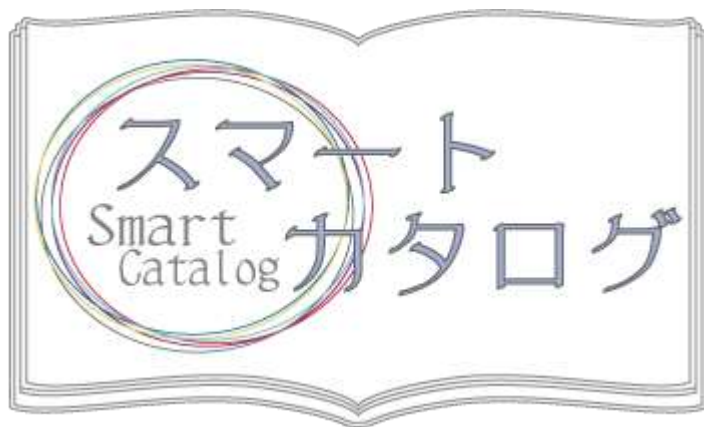




『紙面データのデジタル化』受託制作サービス

PC・スマホ・タブレットユーザーへ
最適な見せ方をご提案します。

紙面データ(固定レイアウトデータ)を有効活用できてますか？



まずは、下記の内容に該当するかご確認ください。

紙面データを流用して、WEBブックにしたいけど、費用が高い。また、効果があるのか分からない。

PC/スマホ/タブレットのオールデバイス対応といったhtml5版を使っている。

スマホ/タブレットの閲覧は、特定のアプリをインストールしないと見れない。

スマホ/タブレットは、ネット環境がない場合での閲覧のニーズが高いのですが、対応できてますか？

印刷データのPDFをそのままWEBサイトに掲載している。

どの業種も同じインターフェースを使ったものを導入している。

年配の方が見るものなので、デジタルにしてない。

多機能なインターフェースで、選んでませんか？



現在のWEBブック業界の多くが、開発元からのツールの提供でサービスを行っているため、単純にデジタル化と行ったところでは問題ないのですが、本当にユーザーが見やすいものになっているのでしょうか？
弊社では、最良のデジタル化といったコンセプトを元に、ご提案をさせていただきます。

デジタル化の最良な形

従来のデジタルブック

PC

- ・インターフェースが、多機能で操作が難しそう。
- ・動作パフォーマンスが悪い。
- ・インターフェースがブランディングイメージと合わない。

スマホ & タブレット

- ・専用のアプリを入れないと閲覧できない。
- ・動作パフォーマンスがよくないので閲覧しづらい。
- ・デバイスごとにURLが異なる。
- ・画像が粗い。
- ・ネット環境がないと閲覧できない。



『スマホ&タブレット用に最適化されたPDF』
ダウンロードしたPDFは、ネット環境がなくてもPDFビューアーでサクサク閲覧できます！

1つのURLで、PC・スマホ・タブレットを閲覧することができるので、ユーザーが自分のデバイスを意識することなく閲覧することができます。また、従来はスマホ&タブレット用に各社アプリや独自のhtml5などの開発に注力してきましたが、現在は、デバイスの進化により、世界標準ともいえるPDFを最適化したものが、コスト面・操作性・外部リスクの観点からみても、ベストではないかと考えております。

シンプル且つ簡単な操作で、多くのユーザーに使ってもらえる！

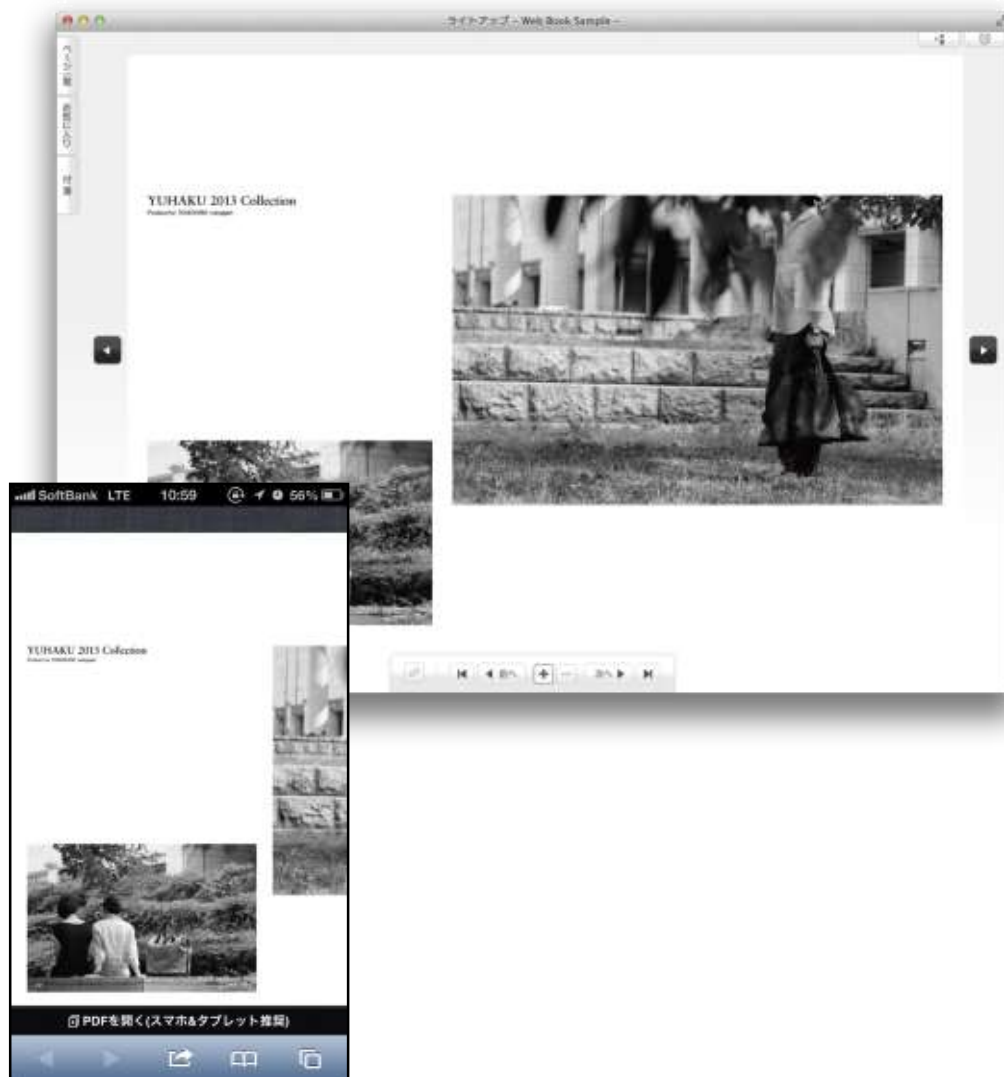
デジタルでありながらアナログ的な感覚で操作ができるため、多くのユーザーが使えます。
スマートカタログは、ユーザーの操作性を第一に考えて設計されたビューアーです。

子供からお年寄りまで幅広いユーザー層でも、手に取って見るような感覚で閲覧していただくことができます。



想像以上にパソコンの苦手な方は多く、多機能なものは、操作が難しく感じてしまい、あまり使って頂けないようです。そんな方にも簡単に使って頂くには、難しい印象を与えない、シンプルなインターフェースにすることが重要です。極端に言えば拡大・縮小 & ページめくりだけでも充分であると思います。

スマートカタログの機能



機能	Pc用 (flash版)	スマホ&タブレット用	
		JavaScript版	最適化PDF
拡大・縮小	●	●	●
ページめくり	●	●(※1)	●(※1)
ページ一覧	●	—	●
お気に入り	●	—	●
付箋	●	—	—
印刷	●	—	●
共有(表示ページのお知らせ機能)	●	△	—
エリアリンク設定	●	●	●
エリアリンクの表示・非表示	●	●	—
PDFのダウンロードボタン	—	●	—
進行方向をお知らせする矢印アイコンの点滅	—	●	—
検索	—	—	●(※2)

(※1) 先頭ページへ、最後のページへの機能はついておりません。

(※2) PDFの文字がアウトライン及びビットマップの場合は、検索機能はご利用頂けません。

※最適化されたPDFの機能については、各デバイスのPDFビューアーに依存します。
(iPhone/iPad: iBooks推奨、android: Adobe Reader推奨)

スマートカタログの紹介：直感的な操作 1（PC用）

誰にでも簡単にできるマウス&キーボード「上下左右キー」操作

●左クリック

イメージ上を左クリックすると、拡大をすることができます。
最大表示になると、縮小操作に切り替わります。



●右クリック

右クリックするとショートカットメニューが表示されます。
各ボタンからではなく、こちらからでも同様の操作ができます。



拡大表示のリセット

URLをコピーする

URLをメールで送信する

印刷する

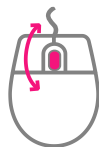
設定...

グローバル設定...

Adobe Flash Player 11.8.800.115 について

●マウスホイール

イメージ上で、マウスホイールを下に回転させると
イメージを拡大することができます。
反対の上に回転させるとイメージを縮小させることができます。



●画面移動について

拡大時にイメージを上をドラッグすると、
見たい場所へ移動することができます。



●キーボードの「上下左右キー」

左右(←→)で、ページをめくることができます。
上(↑)で先頭ページへ、下(↓)で最終ページへ移動することができます。
また、拡大時は、イメージを移動する操作に切り替わります。

※アクセス直後は、マウスで何かしらの操作を1度してからでないと操作できません。



様々な画面サイズで閲覧可能！

ユーザー様のモニタに合わせた最適な状態で
閲覧していただくことが可能です。



画像が
きれい

スマートカタログの紹介：直感的な操作 2（PC用）

押せないボタンは、機能が無効にし、透過表示になります。



使用できないボタンを
迷って、カチカチすること無し！

ページをめくる度に「ページ一覧」のサムネイル
が常に上に移動します。



ボタンをマウスオーバーすると、
機能説明として吹き出しが表示されます。

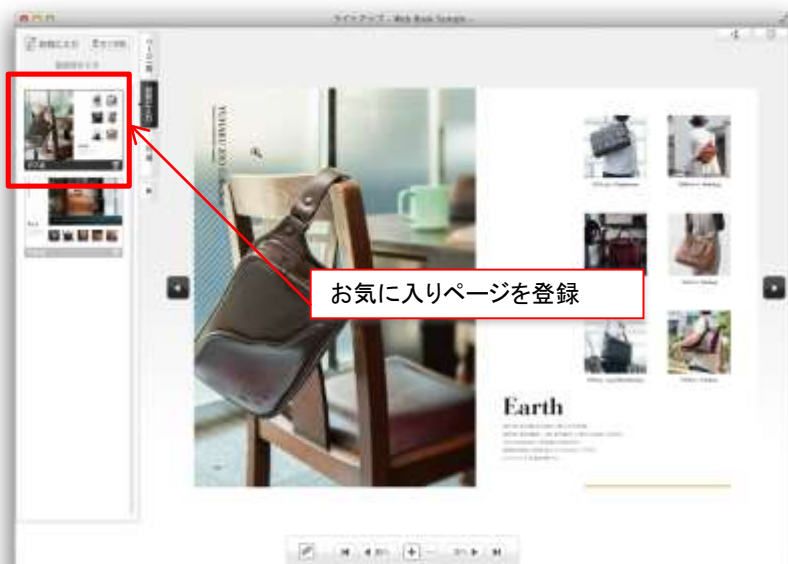


上記の表示以外にも、ユーザーが操作に迷わないようは配慮をしています。

スマートカタログの紹介：ブックマーク機能（PC用）

シンプルで使いやすいブックマーク機能！

お気に入り機能



表示中のお気に入りページを登録することができます。
一度登録したお気に入りページは、ブラウザのキャッシュをクリアしない限り、パソコンを終了しても保存されます。

お気に入り機能



気になった部分に5色の中から選んだ付箋を貼り、メモを書き込むことができます。後から色を変更することもできます。貼った付箋には、自動的に日時が表示され、ブラウザのキャッシュをクリアしない限り、パソコンを終了しても保存されます。また、付箋一覧に登録されている付箋をクリックすると該当のページへ移動し、ページのどの箇所に貼ったか分かりやすく付箋がジャンプして貼っている位置を知らせてくれます。

スマートカタログの紹介：共有機能でチャンスを拡大

多くの方に見て頂けくチャンスが広げる共有機能！

指定ページはもちろん、指定箇所までお友達同士でfacebook・twitter・mixiでシェアすることができます。
また、メルマガで配信することによってより多くの方に見て頂くことができます。

表示ページを共有



The screenshot shows a smart catalog page with various product images and text. A red box highlights the sharing overlay at the bottom. The overlay includes social media icons for Facebook, Twitter, and Email, a button to copy the URL to the clipboard, and a note about sharing specific sections by dragging.

共有（表示ページを他の方にお知らせすることができます）

Facebook Twitter Email URLをクリップボードにコピーする

特定箇所をお知らせしたい場合は、ページ上をドラッグした後に該当するボタンをクリックしてください。

拡大画像

Facebook・twitter・mailへのシェアもサポートしておりますので、より多くの方に見て頂ける機会が広がります。

表示ページ内の指定した箇所を共有



The screenshot shows the same smart catalog page, but with a red box highlighting a specific section. A red arrow points from this box to a smaller version of the page below, which shows the shared section. A red oval indicates that the recipient will see the shared section.

お知らせしたい部分を囲むことができます。

受け取った方が開くと

枠が点滅して表示されます。
※1クリックで解除されます。

JS版も対応！

目的のページへ誘導するリンク表示

デジタルカタログとWebサイトの商品ページ・資料請求ページなどを連携

雑誌や紙のカタログを見る感覚で気楽に閲覧しているユーザーが購買意欲を維持したまま、クリック1つで目的のページへ移動できるので、**コンバージョンUP**に繋がります。



ブック内にリンクから、
目的のページへ誘導！



PC・スマホ・タブレットの各デバイスに対応！
さらに、PDFからも対応！！

複数のカラーから選べるインターフェース（PC・Flash版）

Black・Pink・Brown・Purpleの4種類のカラーから選べるインターフェース。
他社のとの差別化で、ブランディング効果UP！！



スマートカタログの特徴：ブラウザベースのマルチデバイスに対応

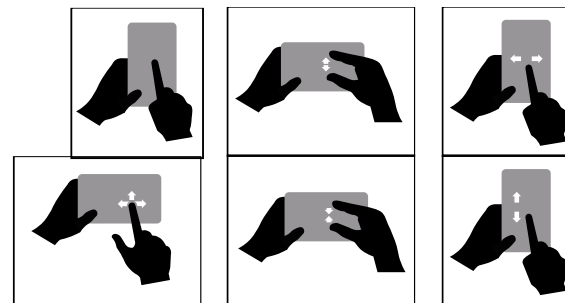
ユーザーは意識することなく、デバイスに最適なデジタルカタログを閲覧することができます。



Javascript版

■機能

- ・ページめくり(フリック) ※拡大途中でのページめくりはできません。
- ・拡大・縮小操作(ダブルタップ / ピンチイン・アウト) ※現在、1段階の拡大。
- ・リンクエリアの表示(表示・非表示ボタン付き) 及び ページ毎リンク設定
- ・Flash版とページ毎URLの共有(指定箇所のパラメーターも対応)
- ・GoogleAnalyticsでのページ毎ごと(見開きページ単位)のアクセス解析



じっくり閲覧したいユーザーへは、操作性の良いPDFビューアーで閲覧して頂きます。次項で詳細を説明します。

ページ毎アクセス解析について(Google Analytics)

Google Analyticsでページ毎の解析が可能！

お客様のサーバーで、各ページ(見開きページ)・動画(PCのみ)のアクセスを解析することが可能です。例えば、「どの地域の」「どれだけの人」が「どのくらいのページ」を「どの程度の時間」をかけて閲覧しているかといったことができます。

！)PDFのダウンロード数は、そのままだと追えませんので、クリック側でギミックが必要になります。

1. /sp/

2. /index.html?p=p0

3. /index.html?p=p1

4. /index.html?p=p3

5. /index.html?p=c1

6. /index.html?p=p5

7. /index.html?p=p7

8. /index.html?p=p4

9. /index.html?p=c2

10. /index.html?p=p6

JavaScript版は、sp/ のディレクトリから、同様に見ることが出来ます。

ディレクトリからのページ毎の解析を見ることができます。

※各ページ=見開きページ単位(1ページ扱い)

ディレクトリ	ページビュー数	平均滞在時間	直帰率	離脱率	
1. /sp/	93	36	00:00:20	50.00%	5.38%
2. /index.html?p=p0	48	40	00:01:19	37.50%	34.78%
3. /index.html?p=p1	29	24	00:00:12	0.00%	24.14%
4. /index.html?p=p3	18	15	00:00:19	0.00%	12.50%
5. /index.html?p=c1	15	14	00:00:02	0.00%	13.33%
6. /index.html?p=p5	13	12	00:00:05	0.00%	15.38%
7. /index.html?p=p7	11	10	00:00:08	0.00%	72.73%
8. /index.html?p=p4	8	5	00:00:02	0.00%	18.67%
9. /index.html?p=c2	5	4	00:00:02	0.00%	0.00%
10. /index.html?p=p6	5	4	00:00:02	0.00%	20.00%

スマートカタログの動作推奨環境

● PC（Flash版）

！）文字コードは、UTF-8となります。（Shift-jis対応のサーバーでは動作しません。）

	Windows®	Mac OS X
OS	Windows 7 日本語版 Windows Vista® Windows XP	Mac OS X v10.6日本語版 Mac OS X v10.5 Mac OS X v10.4（インテル）
CPU	2.33GHz Intel® Pentium® 4、AMD Athlon® 64 2800+ 以上のプロセッサー	1.33GHz Intel Core™ Duo 以上のプロセッサー
メモリ	256MB以上の空きメモリ（512MB以上推奨）	
モニタ	解像度1024 x 768、16ビット以上を表示可能なカラーモニタ	
ブラウザ	Internet Explorer 7.0以上 Mozilla Firefox 3.0以上 Google Chrome Opera 9.5以上 ※JavaScriptが動作する環境	Safari 4.0 以降 Mozilla Firefox 3.0以上 Google Chrome Opera 9.5以上 ※JavaScriptが動作する環境
プラグイン	Adobe® Flash® Player 10.1 以上 ※PowerPC®ベースのコンピューターではサポートされていません。	
通信環境	ブロードバンド接続	

※OS及びブラウザの環境につきましては、Adobe® Flash® Playerのシステム条件に依存します。
詳細はAdobe社Webサイト (<http://www.adobe.com/jp/products/flashplayer/systemreqs/>) でご確認ください。

● スマートフォン／タブレット（Javascript版）

！）文字コードは、UTF-8となります。（Shift-jis対応のサーバーでは動作しません。）

	iOS 4.2以上（標準ブラウザの閲覧を前提）	Android 2.3以上（標準ブラウザの閲覧を前提）
対応機種	・iPhone (iPhone4, iPhone4S) ・iPad /iPad2	※機種によって、一部操作が出来ない場合がございます。 （android au is03非対応）
通信環境	Wi-Fi推奨	

印刷用から単純にWEB用に書き出されたPDFをそのまま使用してませんか？

弊社では、今までの経験を元に独自のノウハウで、
下記のようなPDF最適化サービスを行っております。

- ・表紙・裏表紙を切り離し実際のパンフレットのようにします。
- ・観音開きなどデータは、1枚で書き出されることが多いですが、内容を検討後、ページ単位にトリミングします。
- ・印刷用のトンボをトリミングします。
- ・単純にWEB用に書き出すのではなくバランスを考え、なるべく画像のクオリティーを維持し容量を最適化します。
- ・印刷用のまま画面で見ると色味が異なってしまうため、WEB用の最適化したカラーにします。
- ・外部リンクを設定します。

※PDF内の情報がビットマップの場合、最適化できませんので、予めご了承ください。

ダウンロードしたPDFは、ネット環境がない場所でも、
下記のビューアーで快適に閲覧して頂くことができます。

もう、高価な
専用アプリは
必要なし



iPhoneの場合

「iBooks(無料)」というアプリをインストールすることで、PDFファイルの閲覧だけでなく保存、管理が可能です。



Androidの場合

Androidの場合はAndroidマーケットからアプリをインストールすることで閲覧できます。例えば、「Adobe Reader(無料)」などがあります。

※PDFファイルを保存するには、ご利用端末によって事前に携帯電話本体にSDカードなどをセットしておく必要があります。

基本設定費	1冊につき	¥10,000
ページ作成費 (Flash版+Js版+PDF対応) ※拡大倍率: Flash版 (200%・400%) / JavaScript版 (400%) ※見開きは2ページとなります。 ※レイアウトの作成 (オリジナルデザイン) は、含まれておりません。	1ページ	¥2,000
リンク設定 (Flash版+Js版+PDF対応)	1リンク	¥450

※Flash版=PC版 / JavaScript版=スマホ&タブレット版

※その他、カスタマイズ費用につきましては、都度のご相談とさせていただきます。

固定費用無し！スポットで安価で導入頂けます。

短納期

ページ数100ページ以内であれば、**3営業日以内**で納品可能です。

※スキンのカスタマイズ・リンク・目次などオプション設定がある場合は、ご相談となります。

制作依頼



※紙面データ、ヒアリングシートを入稿



制作開始
(見積書提出)



テストアップ確認



確認



納品



■ 納品方法

以下の2つの方法からお選び頂けます。

1) 直接指定のサーバーへ設置

※FTP情報を教えて頂く必要がございます。

2) 納品データを指定のURLからダウンロード

入稿データについて

■ ページ画像について	印刷用のPDFで入稿してください。(300dpi以上推奨) !) フォントは必ず埋め込むかアウトライン化してください。 ■ 可能であれば、以下のデータをお願いします。 ・表紙以外は、見開き1セットをお願いします。 ・全ページ同一用紙サイズで作成して下さい。 ・断裁用のトンボや・塗り足し部分は不要ですので、仕上げサイズをお願いします。
	その他、Adobe Indesign, Adobe Illustrator等でも承っております。 !) フォントは必ず埋め込むかアウトライン化してください。
■ リンク設定	Excel等で、どのページのどのエリアにリンクを貼るか分かるようにお願いします。